

寄宿舎指導員コース

幼児児童生徒の理解や自立と社会参加に向けた生活指導の実践的な指導力を身に付けます。

対象：特別支援学校の専門寄宿舎指導員、寄宿舎指導員

定員：60名（集合：30名、遠隔：30名）

申込：10月28日（月）～12月12日（木）

特センWebページからの申込み

○ 日程

1 事前研修 11月27日（水）～12月25日（水）の間 【配信】 本研修の前に受講が必要です。

選択講義	講義 1
各障がいの理解と関わり方について 1・2	寄宿舎における学校や保護者との連携について
障がい別で選択（各約20分）	（約20分）

2 本研修 12月26日（木） 【集合又は遠隔】

12:20 12:50 13:00

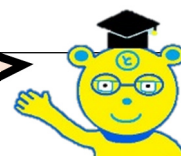
14:20 14:30

15:10

16:20 16:30

説明	話題提供	講義 2	協議	説明
開講・オリエンテーション	・寄宿舎における障がいのある児童生徒への性の指導について 京都教育大学総合教育臨床センター講師 門下祐子氏	・生活指導の充実に 向けた指導実践 寄宿舎指導員	・生活指導の充実に向けて	振り返り・閉講
受付				

生活指導の充実を
目指しましょう！



○ 主な内容

- ・講師の実践から寄宿舎指導員に求められる専門性や生活指導を充実させる指導の工夫について学びます。
- ・生活指導の実践上の課題や悩みを話し合ったり改善の方策を検討したりします。

○ 備考

- ・事前研修の選択講義について
- ・視覚障がい、聴覚障がい、知的障がい、肢体不自由から、担当する障がい種を選択して受講します。
- ・本研修の受講方法について
- ・特センからの旅費の措置はありません。集合で受講する方は、自費又は自校からの旅費措置等にて御参加ください。
- ・集合で受講する方は、受付時間までに特センにお越しください。
- ・遠隔で受講する方は、カメラ及びマイク機能のある端末を御準備の上、学校・自宅等からZoomミーティングに参加してください。